第１０回近畿スノーボード技術選手権大会開催要項

【 主　　催 】　S.A.J.近畿ブロック協議会　教育部会

【 主　　管 】　（一財）兵庫県スキー・スノーボード連盟

【 後　　援 】　近畿スキー・スノーボード指導員会

【 期　　日 】　２０２７年　1月２３日（土）

【 会　　場 】　兵庫県　氷ノ山国際スキー場

【 大会本部 】　岡口屋　兵庫県養父市大久保６３　TEL　０７９－６６７－７２２１

【 日　　程 】　1月２３日（土）　９時００分　受付（セントラルロッジ逆水内）
９時３０分　開会（セントラルロッジ逆水前）
１５時３０分　閉会式・成績発表（セントラルロッジ逆水前）

【 部　　別 】　１．一般の部（男子、女子）　　２．オープンの部（男子、女子）

【 競技種目 】　１．総合滑降（総合斜面）　　２．ショートターン（中急斜面）
３．ミドルターン（中急斜面）　　４．リズムチェンジ（中急斜面）
※積雪状況等により競技種目を変更する可能性があります。

【 参加資格 】　１．一般の部
１）当該年度のSAJ会員登録を行い、かつS.A.J.近畿ブロック協議会構成加盟団体に登録している者。
２）SAJスノーボードバッジテスト１級以上を有している者。
３）「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険､又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。
４）２０２７年４月１日時点で１８歳以上の者。ただし、１８歳未満の者で加盟団体長が認めた者についてはこの限りではない。
５）S.A.J.近畿ブロック協議会構成加盟団体長の推薦を受けた者。
２．オープンの部
１）当該年度のSAJ会員登録を行っている者。
２）SAJスノーボードバッジテスト１級以上相当の技術を有している者。
３）「SAJ スキー補償制度」及び、スポーツ傷害保険､又はこれに準ずる傷害保険及び、賠償責任保険に加入している者。
４）２０２７年４月１日時点で１８歳以上の者。ただし、１８歳未満の者で加盟団体長が認めた者についてはこの限りではない。

【 順位決定 】　１．各種目の採点は、３審３採用とする。
２．総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。
３．同得点の場合は、総合滑降の得点により決定する。
（更に同得点の場合は、ショートターンの得点により決定し、
更に同得点の場合はくじ引きとする。）

【 表　　彰 】　各部とも総合成績により、男子３位、女子３位までを表彰する。

【 申込方法 】　１．参加者は、所定の申込用紙（近教様式 5s）に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて所属連盟宛に申込む。
２．各加盟団体は、近教様式 5s を郵送、データベース（近教様式 11-s-1、11-s-2）を電子データにて下記申込先宛に提出する。

【 申込期日 】　２０２７年１月１７日（日）必着（SAJ 近畿ブロック協議会教育部会への申込み締切）

【 参 加 料 】　一般の部：８，０００円、オープンの部：１０，０００円

【 申込み・問合せ先 】　所属の加盟団体に問い合わせの上、申し込みください。

【 そ の 他 】　１．積雪等の状況により、競技種目を変更することがある。
２．大会会場の状況により、会場を変更することがある。
３．開会式、閉会式については、状況に応じて開催を中止、変更することがある。
４．万一競技中事故が発生した場合は、応急処置は行うが総て本人の責任により処理する。
５．申込期日以降の申込は受け付けないものとする。
６．現地申込は受け付けないものとする。
７．大会を中止した場合は、参加料の半額を返金する。

競　技　規　則

近畿スノーボード技術選手権大会　競技規則

1　競技者は、種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け、応答しなければならない。大会運営上、15 人～20 人集合次第随時コールを開始する。

2　競技者は、前者の出発後、直ちにスタート地点に移動し、出発のための準備をしなければならない。

3　競技者は、スタート審判の合図により出発しなければならない。スタート合図は、フラッグ、またはトランシーバーを利用する。

4　競技コースの終点には停止ラインを設ける。ラインは２本のポールにより設定する。

5　競技は、停止ラインを越えて安全のために停止するものとする。

6　競技中止について、大転倒等で中止するときは×印で連絡する。

7　ヘルメットは安全上必ず着用する。

8　競技種目が必要とする斜面については、その条件を満たせる設定を行う。

9　競技各種目は、設定された条件や状況に適合した回転弧、スピードで行う。

10　審判は３審３採用によって行う。

11　競技斜面のインスペクション・整備については、競技本部の指示に従い行う。
　インスペクション・整備は、選手のみとしビブを必ず着用する。

12　抗議は、当該選手本人とし、ゴール後ただちに審判長に申し出ること。

13　競技会場の積雪状況により競技コート又は種目変更の可能性もあり得る。

14　全日本スノーボード技術選手権大会における近畿ブロック出場枠及び各府県連の余剰枠での申込者については、原則本大会の一般の部の申込者から本大会事務局が大会結果により選出するものとする。